

環境リサイクル肉牛協議会第 20 回総会
特定非営利活動法人 環境リサイクル肉牛協議会第 11 回通常総会
議 案 書

5月18日(土) 午前10時00分から 帯広畜産大学 逍遙舎

会議次第

1. 総会成立の要件 出席者数 委任状数 有効成立率
2. 開会挨拶 理事長
3. 議事録署名人1名の選出、書記1名選出
4. 議事
 - 1) 第1号議案 2018年度事業報告及び収支決算に関する件
 - 2) 第2号議案 2019年度事業計画及び収支予算に関する件
 - 3) 第3号議案 そのほか
 - ①役員改選 2019~2020年度2年任期
 - ②そのほか
5. 閉会

第1号議案

I. 2018年度事業報告

1. 2018年度会員募集 (2019年3月末)

| | | |
|------|-----------|-----------|
| 個人会員 | 18名 (+1) | |
| 団体会員 | 13団体(±0) | 合計 31(+1) |
| 内訳) | 生産者・生産者団体 | 11 |
| | 食肉流通業者 | 2 |
| | 消費者団体 | 1 |
| | 学研・指導機関 | 11(+1) |
| | 飼料業者 | 6 |

2. 総会・理事会等の開催

- 1) 2018年度第19回総会(NPO法人第10回通常総会)
2018年6月2日(土) 午前10時00分から ランチョ・エルパソ
出席12名委任状6 有効成立率 18/30=60%
 - ・2017年度事業報告・決算報告
 - ・2018年度事業計画・予算 以上承認
 - ・役員改選なし 2017~2018年度2年任期
- 2) 理事会
 - 第1回 2018年6月2日(土) ランチョ・エルパソ総会前打合せ
 - 第2回 2018年11月7日(水) シンポジウム前日打合せ
 - 第3回 2019年1月25日(金) 新得町 北海道畜産試験場研修施設

①シンポジウム総括 ②新年度事業

3) カルビー ポテトピール検討会；開催できず

3. 学術情報の収集と肉牛飼養技術研修会の開催

1) 学術情報の収集

関連加入団体 8ヶ所 年会費 35,000円

肉用牛研究会 (事務局/京都大学 年会費/3,000 個人窓口/左)

日本畜産学会 (東京 公益社団法人 4,000 左)

日本産肉研究会 (東北大学大学院農学研究科 5,000 団体)

畜産システム研究会(京都大学畜産資源学 3,000 花房)

北海道畜産技術連盟(北海道酪農畜産協会 4,000 左)

北海道肉牛研究会 (道総研 畜産試験場 3,000 花房)

北海道アンガス牛振興協議会(内藤会長 3,000 花房)

北海道オーガニックビーフ振興協議会(帯広市 10,000 花房)

2) 肉牛飼養技術研修会の開催

第1回 6月2日(土) 午前10時00分からランチョ・エルパソ参加 12名

北里八雲牛～草資源で生産・販売・研究する牛肉

北里大学獣医付属 FSC 八雲牧場 小笠原 英毅講師

第2回 1月25日(金) 新得町 道総研 畜産試験場 参加者 25名

AIを活用した牛群管理の現状

デザミス株式会社 有田浩次郎氏

釧路市下仁々志別牧場調査報告ーアンガス牛有機牛肉生産ー

道総研畜試 肉牛G 佐藤幸信氏



4. 第15回資源循環型肉牛生産シンポジウム2018

日本産肉研究会(第22回学術集会)と初めて共同開催しました

テーマ：「家畜の福祉と牛肉生産」

日時：2018年11月8日(木) 13:00-17:00：帯広畜産大学 講堂

内容：

1) 基調講演 「家畜の福祉と肉牛生産」(株)グッドテーブルズ 山本謙治社長

2) 話題提供 1.「欧州諸国の有機畜産とアニマルウェルフェア関連法制との位置付け」

立教大学経済学部 大山利男准教授

話題提供 2.「アニマルウェルフェアの評価基準」帯広畜産大学 瀬尾哲也准教授

話題提供 3.「有機畜産の理想と現実」北里大学 FSC 八雲牧場 小野泰係長

話題提供 4.「大自然を家庭の食卓に『ボーンブロス・八雲』について」

公式通販ショップルルド 諸江栄美代表

話題提供 5.「赤身評価の最近情報」帯広畜産大学 口田 圭吾教授

- 3) パネルディスカッション パネラー：講演者、消費者代表
- 4) 意見交換会 eびーふ大しゃぶしゃぶ焼肉パーティー 帯広畜産大学 逍遙舎
口田研究室協力食味試験
- 5) 現地検討会：11月9日(金)大樹町 (株)坂根牧場 アニマルフェア認定酪農家

参加者数：

- 1) シンポジウム 160名
- 2) 意見交換会 90名
- 3) 現地検討会 33名



5. 機関誌発行・ホームページ編集 定款5条1-⑤

- 1) 月刊情報誌「eびーふ NEWS 北の牧場から」 毎月発行 12回発行配信
- 2) ホームページ：インターネットを利用し情報を公開・発信する体制の充実を図る。
ホームページ <http://www.e-beef.jp/> 事務局アドレス kanrikyo@e-beef.jp
見易い様に構成を修正中

6. 「eびーふ」認証事業 定款5条1-①

- 1) 新たなeびーふ認証農家の発掘できず。
- 2) 「eびーふ」の商標登録10年間権利保持(2023年まで)

7. 肥育モデル作成事業 定款5条1-③

- 1) 飼料事業の検討：eびーふ事業化2018/6開始
- 2) アンガス飼養実態調査・統一飼養マニュアル作成
北海道アンガス牛振興協議会、北海道オーガニックビーフ振興協議会との連動

8. 2018年度収支決算報告

収入の部

| 項目 | | 予算 | 決算 | 備考 |
|-----------|-----------|---------|---------|---------------------|
| 1)会費・入会金 | 個人 | 108,000 | 96,000 | 今年度分 16人 内過年度分 0人 |
| | 団体 | 260,000 | 260,000 | 今年度分 12団体 内過年度分 1団体 |
| | 入会金 | | | |
| 2)寄付金 | シンポジウム協力金 | 160,000 | 160,000 | 日本産肉研究会、北ア協、北短協 |
| | 事業助成金 | 26,000 | 0 | 十勝農協連 |
| 3)助成金 | | | | |
| 4)事業収入 | 普及活動事業参加費 | 240,000 | 306,000 | eびーふ試食・意見交換会参加費 |
| | | 60,000 | 0 | eびーふ格付@4,000 |
| 5) その他の収入 | | 90,000 | 45,000 | 有機 JAS 格付業務委託費 |
| | 受取利息 | 4 | 4 | 北洋銀行 |

| | | | | |
|------------|--|-----------|-----------|--|
| 6) 前期繰り越し金 | | 279,673 | 279,673 | |
| 合 計 | | 1,223,677 | 1,146,677 | |

支出の部

| 科 目 | | 予 算 | 決 算 | 備 考 |
|------------|------------|-----------|---------|--------------------|
| 事業費 | | | | |
| 定款 5 条 1 ① | e-びーふ認証事業費 | 50,000 | 0 | e-びーふ農家経営事例調査立会い |
| 定款 5 条 1 ② | 調査研究事業費 | 100,000 | 88,558 | 学会・研究会情報収集車両費 |
| 定款 5 条 1 ③ | 肥育モデル作成事業 | 100,000 | 0 | e-びーふ、アンガス肥育マニュアル |
| 定款 5 条 1 ④ | 講演会開催事業費 | 500,000 | 463,952 | シンポジウム、飼養技術研修会 |
| 定款 5 条 1 ⑤ | 機関誌発行事業費 | 130,000 | 180,240 | 機関紙発行/インターネット回線利用料 |
| 一般管理費 | 旅費・交通費 | 10,000 | 0 | 理事旅費・事務局交通費 |
| | 通信費 | 2,000 | 6,172 | NTT 電話代、郵送料 |
| | 会議費 | 30,000 | 22,500 | 総会経費 |
| | 備品・消耗品費 | | 0 | |
| | 賃借料 | | 0 | |
| | 手数料 | 60,000 | 60,864 | 会計処理料, 会計ソフト freee |
| | 予備費 | 86,677 | 20,000 | 震災お見舞い金(内藤、宮北) |
| 合 計 | | 1,068,677 | 842,286 | |
| 繰越金 | | 279,673 | 304,391 | |
| 預金 | 北洋銀 | 393,505 | 258,221 | |
| 現金 | | 11,168 | 14,170 | |
| 前払い費用 | | 0 | 0 | |
| (小計) | | 404,673 | 272,391 | |
| 未収入金 | | 30,000 | 32,000 | 18 年度会費未納 |
| 売掛金 | | 0 | 0 | |
| 合計 | | 434,673 | 304,391 | |
| 未払金 | | | | |
| 預り金 | | 155,000 | 0 | 左理事から北の牧場舎へ資金移動 |
| 繰越金 | | 279,673 | 304,391 | |
| 合計 | | 434,673 | 304,391 | |

監査報告

2018年度収支決算について監査の結果、各項目毎に正確・適正に処理されている事を認めます。

2019年5月18日

監事 内藤 順介

監事 奈良岡 武任

第2号議案

Ⅱ. 2019年度事業計画

1. 会員募集

目標会員数 35 名以上を目指す。

新規加入 個人：十勝農協連 西部参与

2. 総会・理事会の開催

- 1) 2019 年度第 20 回総会(NPO 法人第 11 回通常総会)
- 2) 理事会、事務局会議は必要に応じ開催する。

3. 学術情報の収集と飼養技術研修会の開催 定款5条1-②

- 1) 肉牛関連学会・研究会の学術情報調査および参加。
- 2) 自給飼料・副産物活用型牛肉生産に関する飼養技術研修会の開催。
- 3) JAS 有機の格付委託業務（北里 FSC 八雲牧場からの受託、有機牛の肉質調査）

4. 第 16 回資源循環型肉牛生産シンポジウム 2019 の企画・開催

定款5条1-④ 別紙開催企画書添付

シンポジウム「スマート農業による肉牛生産の展望」

日 時：2019 年 11 月 7 日(木) 13:00-17:00

会 場：とちプラザ（帯広市）2 階 視聴覚室

内 容：（13:00-17:00）

1. 基調講演 「我が国におけるスマート農業の将来と展望」大学院教授
2. 話題提供 1.「資源循環型牛肉生産の現状と課題」
話題提供 2.「有機畜産と AI 活用 実践例」津別有機酪農研究会会長石川賢一氏
話題提供 3.「IoT 技術の肉牛生産への活用事例」(株)デザミス
話題提供 4.「肉牛専用種枝肉共励会の成績について」

司会 帯広畜産大学 教授 口田圭吾氏と受賞生産者

3. パネルディスカッション パネラー：講演者、消費者代表
4. 意見交換会 eびーふ 試食会（18:00～）ホテルグランテラス帯広
食味試験（17:30～18:00）帯広畜産大学 口田研究室主催
5. 現地検討会：11 月 8 日(金)

5. 機関誌発行・ホームページ編集 定款5条1-⑤

- 1) 「eびーふ NEWS 北の牧場から」の月刊情報誌の編集・発信。年 12 回
- 2) ホームページ・インターネットを利用し情報を公開・発信する体制の充実を図る。

6. 「eびーふ」認証事業の活性化 定款5条1-①

- 1) 新たな eびーふ認証農家の発掘
- 2) 認証適格農場の実態調査
- 3) 「eびーふ」の商標の活用

7. 肥育モデル作成事業 定款5条1-③

1) 飼料事業の検討：e-びーふ事業化推進

2) アンガス飼養実態調査・統一飼養マニュアル作成

→北海道アンガス牛振興協議会・北海道オーガニックビーフ振興協議会(HOBA)と連動
各牧場定期調査・分析・検討会の開催

8. 2019年度予算案

収入の部

| 項 目 | | 前年度決算 | 予 算 | 備 考 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|
| 1)会費・入会金 | 個人 | 96,000 | 102,000 | 今年度分 17 人 6,000 |
| | 団体 | 260,000 | 130,000 | 今年度分 13 団体 10,000 |
| | 入会金 | 0 | | |
| 2)寄付金 | シンポジウム協力金 | 160,000 | 60,000 | 日本産肉研究会、北ア協、北短協 |
| | 事業協力金 | 0 | | |
| 3)助成金 | | 0 | | |
| 4)事業収入 | 普及活動事業参加費 | 306,000 | 300,000 | e-びーふ試食・意見交換会参加費 |
| | 賦課金 | 0 | 80,000 | e-びーふ格付@4,000 |
| 5) その他の収入 | | 45,000 | 45,000 | 有機 JAS 格付業務委託費 |
| | 受取利息 | 4 | 4 | 北洋銀行 |
| 6) 前期繰り越し金 | | 279,673 | 304,391 | |
| 合 計 | | 1,146,677 | 1,021,395 | |

支出の部

| 科 目 | | 前年度決算 | 予 算 | 備 考 |
|--------|------------|---------|---------|--------------------|
| 事業費 | | | | |
| 定款5条1① | e-びーふ認証事業費 | 0 | 50,000 | e-びーふ農家経営事例調査立会い |
| 定款5条1② | 調査研究事業費 | 88,558 | 100,000 | 学会・研究会情報収集車両費 |
| 定款5条1③ | 肥育モデル作成事業 | 0 | 100,000 | e-びーふ、アンガス肥育マニュアル |
| 定款5条1④ | 講演会開催事業費 | 463,952 | 400,000 | シンポジウム、飼養技術研修会 |
| 定款5条1⑤ | 機関誌発行事業費 | 180,240 | 130,000 | 機関紙発行/インターネット回線利用料 |
| 一般管理費 | 旅費・交通費 | 0 | 30,000 | 理事旅費・事務局交通費 |
| | 通信費 | 6,172 | 10,000 | NTT 電話代、郵送料 |
| | 会議費 | 22,500 | 30,000 | 総会経費 |
| | 備品・消耗品費 | 0 | | |
| | 事務経費 | 0 | 60,000 | 北の牧場舎 |
| | 手数料 | 60,864 | 60,000 | 会計処理料, 会計ソフト freee |
| | 予備費 | 20,000 | 51,395 | |

| | | | | |
|-----|--|---------|-----------|--|
| 合 計 | | 842,286 | 1,021,395 | |
| 差引 | | 304,391 | 0 | |
| 預り金 | | 0 | 0 | |
| 繰越金 | | 304,391 | 0 | |
| 合計 | | 304,391 | 0 | |

第3号議案 その他

1. 協議会の運営体制

- 1) 総務担当 協議会の運営、会計事務/クラウド会計 freee (事務局)
 - 2) NPO 法人会計事務 外部委託：竹川会計事務所
 - 3) 肉牛関連学会・研究会の学術情報調査 (左理事)
 - 4) 飼養技術研修会の運営 (畜試)
 - 5) 資源循環型肉牛生産シンポジウムの運営 (畜試・事務局)
 - 6) e-びーふ news 編集・ホームページ担当 (事務局)
 - 7) 「e-びーふ」認定委員会 (畜試)
 - 8) 補助事業申請・運営 (事務局)
 - 9) 飼料事業の推進 (畜試・事務局)
 - 10) アンガス飼養実態の調査分析検討会の開催 (畜試・事務局)
- 事務局体制の充実：

2. 肉牛事業について

- 1) e-びーふ経産牛の肥育事業；
2019/6月 きのe-びーふ 初出荷(肥育状況次第)

以上。